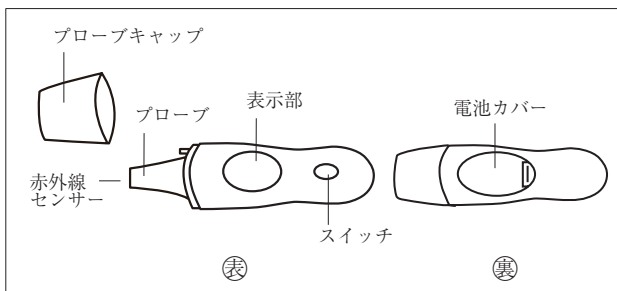
＊＊2010年11月１日改訂（新様式第３版） 医療機器承認番号：21700BZY00557000
＊2009年11月１日改訂（新様式第２版）

＊類別：機械器具　16　体温計
管理医療機器　一般的名称　耳赤外線体温計（JMDNコード：17887000）

ファミドック
Famidoc

＊**【警告】**
使用方法
・子供だけで使わせないこと。［けがの可能性がある。］

＊＊**【禁忌・禁止】**
適用対象（患者）
・外耳炎、中耳炎等、耳に病気がある者には使用しないこと。
［無理に挿入すると、症状を悪化させる可能性がある。］
・引火性のある環境では使用しないこと。
［引火又は爆発の誘因となる可能性がある。］

＊＊**【形状・構造及び原理等】**
各部の名前

標準付属品

プローブキャップ	１個
スタンド	１個
取扱説明書（品質保証書付）	１枚

＊＊**【原理】**
全ての物体は、表面から赤外線放射をしており、この赤外線を赤外線センサーで検知し、温度に換算することにより物体の温度を直接触れることなく知ることができる。本製品は、耳内に挿入し測定することにより、耳内の赤外線量により人の体温を測定することができます。

＊**【電気的定格】**
電　　　源：リチウム電池CR2032　１個
電源電圧：DC３V

＊**【機器の分類】**
電撃保護：内部電源機器　B形

＊＊**【使用目的、効能又は効果】**
本品は、耳内の体温測定するために使用する。

＊＊**【品目仕様等】**
〈仕様〉
種　　類：測温部一体形
検温方式：赤外線感知式
検温部位：耳内
検温時間：約１秒
表示範囲：32.0℃～42.9℃
温度精度：±0.2℃：35.5℃～41.0℃
±0.3℃：32.0℃～35.4℃
±0.3℃：41.1℃～42.9℃
表示方式：液晶表示素子による３桁デジタル表示
使用条件：周囲温度　16～40℃　相対湿度95％以下
保管条件：周囲温度　－20～50℃　相対湿度95％以下
（主な付加機能）
・38℃以上で警報音と表示
・オートパワーオフ機能：所定時間に操作がなかった場合、電源が自動的に切れる。
・検温終了をブザー音１回で告知。
・室温／時刻表示
（警報機能）
・電池切れマーク表示、表示温度外表示、使用温度外表示。

＊＊**【操作方法又は使用方法等】**
１．電源スイッチを押して電源を入れ、電源入力ブザーが鳴るのを確認する。
２．プローブキャップを取り外す、画面に耳のマークを確認する。
３．プローブ先端を耳の穴にまっすぐ奥まで挿入して、測定ボタンを押す。
４．検温終了ブザーが鳴るのを確認して、体温値を確認する。
５．電源スイッチが約30秒で自動的に切れる。

※詳細については、取扱い説明書をよくお読みください。

＊＊**〈使用方法に関連する使用上の注意〉**
・子供だけで使わせないこと。［けがのおそれがある。］
・耳での平熱をあらかじめ検温しておくこと。［個人差により、耳と腋下の体温が約１℃異なることがある。］
・飲食後、運動後、入浴後、外出から帰宅後はすぐに検温せずに30分ほど待ってから検温すること。［測定値が高く出ることがある。］
・水枕などを耳にあてていた場合など、耳が冷やされているときは30分ほど待ち、耳の冷えが取れてから検温する。［測定値が低く出ることがある。］
・暖房機などのそばで温風が耳に直接あたるところでは検温しない。［測定値が高く出ることがある。］
・耳の中が汚れている場合は、綿棒などで清掃してから検温する。［測定値が低めに出ることがある。］
・同じ耳の方で検温すること。［個人差により左右の耳で測定値が異なるため。］
・いつも一定の向き・深さで検温すること。［場所により測定値が異なるため。］
・検温終了ブザーが鳴るまで、体温計を動かさないこと。［測定値が異なるため。］
・プローブが汚れているときには、乾拭きをしてから検温する。
・プローブキャップは、無理な力ではずさない。［破損の原因になる。］

＊＊**【使用上の注意】**
・電池、本体、プローブキャップ及びスタンドは幼児の手の届かない場所に置くこと。［誤飲やけがのおそれがある。］
・破損したものは使用しない。［けがのおそれがある。］
・本体に激しい衝撃などを与えないこと。［故障の原因になる。］
・携帯電話など、強い静電気や電磁波を発生するものに近づけないこと。［誤作動や故障の原因になる。］
・指定以外の電池を使用しないこと。［故障の原因になる。］
・分解・修理・改造は行わない。［故障の原因になる。］

＊**【貯蔵・保管方法及び使用期間等】**
［貯蔵・保管方法］
・水ぬれに注意し、日光及び高温多湿を避けて、保管すること。
・必ずプローブキャップは装着して保管すること。

〈取扱い上の注意〉
・水気のついたまま保管しないこと。［故障の原因になる。］

＊＊**［有効期間・使用の期限（耐用期間）］**
・標準的な使用期間の目安：約3000回／約２年

＊**【保守・点検に係る事項】**
［保守・点検上の注意］
・水洗いしないこと。［本品は防水構造ではないため、故障の原因になる。］
・本品の汚れがひどい場合は、布等を水又はぬるま湯に浸し、よくしぼってから拭き取ること。
・シンナー等の有機溶剤、ポビドンヨードでは拭かないこと。［有機溶剤を使用した場合、本品の破損や故障の原因になる。ポビドンヨードで拭くと色素が付着することがある。］
・ドライヤー等を使用して乾燥させないこと。［本品が破損する可能性がある。］

【包装】
・１個／箱

取扱説明書を必ずご参照下さい。

【問い合わせ窓口】
お問い合わせ先：原沢製薬工業株式会社　お客様相談室
電　　話：03-3441-5191

＊＊【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】
製造販売業者：原沢製薬工業株式会社
住　　所：〒108-0074 東京都港区高輪３丁目19番17号
電話　03-3441-5191
製造業者：Famidoc Technology Co., Ltd. 中国

取扱説明書を必ずご参照下さい。

TS1M0Y③